中海と宍道湖

自然と歴史

中海は、島根県東部と鳥取県西部にまたがる日本で5番目に大きな湖です。中海と隣接する宍道湖はいずれも境水道から日本海へとつながっています。どちらの湖も汽水湖ですが、水中塩分濃度や、湖に住む動物相の種はそれぞれ異なっています。

中海と宍道湖の一帯では、約200種の鳥を見ることができます。米子水鳥公園では、多くの希少種を含め、半数近くを観察できます。中海と宍道湖はコハクチョウを含む、日本全国の水鳥の最大の越冬地となっています。ラムサール条約登録湿地となっています。

アクティビティ

観光客は、中海でボート・クルージングをしたり、水上機に乗ったり、米子水鳥公園でバードウォッチングを楽しむことができます。米子水鳥公園では、コハクチョウのやってくる冬が特に楽しめます。